



# 夢彦

ふれあいだより



京都丹の国農業協同組合  
(JA京都にのくに)



ja\_kyotoninokuni



舞鶴市で青ネギを中心に多品目で営農する村尾さん夫妻

P 2. 実践 アクティブメンバーシップ「福知山支店」

P 3. 特集 にのくに公式ホームページをリニューアルしました

P 6. キラリ＊アグリびと



2021  
vol.290

# 10

# 実践 アクティブメンバーシップ

組合員・地域と共に成長する支店を目指して

福知山支店

支店活動活性化委員会

委員長 足立 進



福知山支店の範囲は、福知山駅から三キロ離れた下豊富地域と、丹波市市島町と接している中六人部地域です。

支店活動活性化委員会では、組合員の皆さんが農協を気軽に利用してもらえ、支店の入口に「花のプラント」を置いたり、店内で季節を感じてもらえる飾り等を行っています。この先、コロナが収束した後は、組合員の皆さんが多く自由に参加できる取り組みを行い、地域とのつながりを強めていきたいと思っています。



## 支店活動活性化委員会の取り組み

福知山支店は福知山市の下豊富地区と中六人部地区をエリアとし、活性化委員会では、「①支店を中心に拠点として地域を活性化する事」「②SDGsの実践」「③防災意識の向上」「④新型コロナウイルスとの共存」という4点を基本コンセプトとして取り組んでいます。

昨今は新型コロナウイルスの影響により、各種ガイドラインを守りながらの実践となっていますが、その中でも発想を閉塞させず、「可能な事は何か」を大切に活動に注力しています。

主な活動としては、支店近くの横断歩道で毎朝、小学校へ登校する児童に対して行った「交通安全見守り活動」、地域



花いっぱい運動【写真は2020年のものです】



防災ピクニック【写真は2020年のものです】

を明るく元気にするため、支店の花壇にヒマワリ等の花を植えた「花いっぱい運動」、ご来店者に日頃の感謝をお伝えする「お客様感謝デー」等の活動を行いました。

特に昨年11月に実施しました「防災ピクニック」は、初めての取り組みでしたが、参加いただいた方に防災意識や防災知識を高めていただく良い機会になりました。

長らくコロナ禍により地域行事を含め活動の難しい状況ではありますが、これからも、「集まる場づくり」を通じ、地域の活力の中心となる、そして必要とされる支店作り、人作りをめざします。

我が支店の売りはコレ

支店長 梅原 幸直



福知山支店は外務員も含めて22名の職員が在籍し、窓口業務課・資金共済課・普及推進課の3課により業務を行っています。日頃より組合員・利用者のみならず安心してご利用いただき、より信頼いただけるような接客を心がけ職員一同業務にあたっています。

福知山支店では、支店活動活性化委員会の取り組みの一環として、日頃のご来店に感謝し、偶数月の中旬に「お客様感謝デー」を実施しています。実施期間中には、職員で考えた、時期に応じたささやかながらのプレゼントを進呈させていただいており、今後も「お客様感謝デー」を通じて、ご来店いただいた方へ、日頃の感謝をお伝えし、より良い支店となるよう、職員一同努力して参りたいと考えています。

近年は様々な状況や環境の変化があり、難しい世の中となってきておりますが、組合員・利用者のみならず、より身近で信頼される支店となるよう職員一丸となつて励んで参りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



J A 共済  
JA Kyosai

# にのくに公式ホームページを リニューアルしました



店舗・施設  
Stores & Facilities



今回のリニューアルでは近年閲覧数が増加しているスマートフォンやタブレット端末機に対応、さらに便利で使いやすい「お助けツール」としてのホームページに生まれ変わりました。



楽しむ  
Enjoy with everyone



食と農  
Foods & Agri

今回の「夢彦ふれあいだより」では、  
新しくなったホームページを次ページより  
ご紹介します。



J A 京都にのくにについて  
About JA Ninokuni

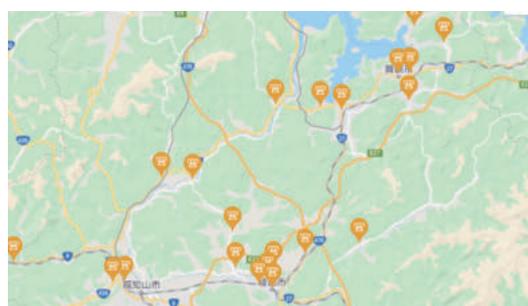
# 必要とされる情報にアクセスできるように、 情報を整理しました。

支店・広域営農経済センター・彩菜館をはじめ、  
地域農業振興係・ATMの位置も地図上で表示、  
施設の位置がよりわかりやすくなりました。



これまでのホームページには掲載していませんでした地域農業振興係・当組合のATMをはじめ、当組合の施設の位置をGoogle社の“Google Map”上に表示。地図上で簡単に確認できるようになりました。

また、“Google Map”のナビ機能を使うことで、施設までの経路を簡単に確認することができるようになりました。



米やお茶、万願寺甘とうなど地域特産物の紹介をはじめ、営農情報など“食と農”に関する情報を集めました。

地域特産物“万願寺甘とう”や市場で評価の高い“にのくに米”・“丹の国茶”の魅力を紹介するページをはじめ、通販サイトや農作業職業紹介事業「援農サポーター」求人ページ、営農情報など、“食と農”に関する情報を集めました。



JAネットバンクや農業融資など各種ローン、JA共済の保障内容など、「JAバンク」と「JA共済」に関する情報を集めました。

JAネットバンクのご紹介をはじめとした貯金商品ご紹介や農業経営資金など各種ローン、ローン返済シミュレーションなどJAバンクに関する情報、そして「ひと」「いえ」「くるま」の保障内容のご紹介などJA共済に関する情報を集めました。



# ホームページを訪問された方が、直感的に 大型のアイコン内に



広報誌のバックナンバーをはじめ、組合員組織を紹介。新たに動画ページ「にのくにアーカイブス」を設けました。



皆さまに毎月お届けしています本誌やコミュニティ誌「ふれ愛」のバックナンバーをはじめ、女性部や年金友の会など組合員組織の活動内容などを紹介。今回のリニューアルを機に、新たに動画ページ「にのくにアーカイブス」をオープンしました。今後は管内のさまざまな情報を動画形式でも発信していきます。



動画ページ「にのくにアーカイブス」は左のQRコードからご覧いただけます。

当組合の概況をはじめ、事業方針やディスクロージャー、自己改革の取り組みなど、経営に関する様々な情報を集めました。



キャッシュカードやクレジットカードの紛失、自動車共済加入者が交通事故に遭った際の連絡先などを集約しました。

当組合では今回のホームページリニューアルをはじめとして、インスタグラムやフェイスブック、広報誌などを通じて、管内のさまざまな情報を発信してまいります。

## 舞鶴市 村尾武さん (47歳)

西舞鶴で約400年続く農家に生まれる。兼業農家だった両親から農業を継ぎ、青ネギを中心に万願寺甘とうやトマトなど多品目で営農している。また、「きょうと食いく先生」として、地元の小学生に万願寺甘とうについて教える活動も行っている。

野菜を、想いを、  
直接届け合える、  
お客さんに近い農業を。

### 約400年間続く 農家の家系を 継ぐことを決めた

舞鶴市の西舞鶴地区は、古く江戸時代から城下町として栄え、今でもその面影が残っています。そんな西舞鶴の中筋地区にある住宅街に突然現れる、青ネギの露地栽培とビニールハウス。この地で約400年続く農家の13代目、村尾武さんの圃場です。

「專業と兼業の違いはありますが、代々ここで農業を続けてきました。私は3人兄弟の末っ子でしたが、兄が継がないということと、途切れさせまいと思ひ農業を始めました」

20代の頃は土木業界で事務の仕事をしていた村尾さんでしたが、專業農家として農地を先代より引き継ぎました。中心は、周年栽培が可能な青ネギ。近隣にはネギ農家が非常に少なく、ネギづくりが盛んな丹後に住む友人から栽培法などを学んだそうです。そのほか、夏は万願寺甘とう、トマト、ナス、キュウリなど、冬は葉物野菜を育てています。天候不順や災害、病害虫による被害など、さまざまなり

スクを考えて多品目で営農しています。村尾さんは、栽培した色々な野菜を彩菜館などの直売所に出荷しています。

「直売所では多品目の出荷を求められます。場所を留意していただいているので、いつも何かが売られているようにしたいんです。家から近いので1日に何回も持つていくこともよくあります」

直売所では、お客さんから感謝の言葉をもらうことも多く、やりがいにもなっています。

収穫した野菜は家に持ち帰って家庭でも食べられています。「小学生の子どもたちが自分の野菜をおいしそうに食べてくれるのを見るのはやっぱり嬉しいですね」と、父親としての姿も覗かせてくれました。

### 機械の導入で 作業効率化を実現 規模拡大を目指す

そんな村尾さんは、6年ほど前から「きょうと食いく先生」としても活動しており、近くの小学校では万願寺甘とうの授業を担当し



皮むき機を使う村尾さん。  
空気圧でネギの外皮を一瞬で  
吹き飛ばします。



圃場面積は、露地とビニールハウス12棟を合わせて約45アールです。



ハウスで育てているミニトマトは  
もうすぐ出荷のとき。



密集して植わった青ネギは、倒れないよう  
お互いに支え合って伸びていきます。



青ネギはトマトなどの他の野菜に比  
べて収穫適期が長く、葉をどこまでも  
伸ばしていけるのが栽培のメリッ  
トの1つになっています。

ています。住宅が増えて田畑が減っているこの地域では、農業に携わる家が少なくなり農業に縁がない児童も多くなっています。

「学校で万願寺甘とうの栽培について話したあと、実際に畑に行くのですが、実がなっているのを見るだけで興奮してくれる子もいるんです。農業を知ってもらって、農家と子どもたちの距離を縮めていくことができたらいなと思っっています」と、これまで続けてきた授業への想いを聞かせてくれました。

今年、コロナ禍が続く中で農業を続けていくため、国から経営継続補助金を受けて、ネギの皮むき機を導入しました。今まで手作業で行っていたネギの皮むき作業での接触機会を減らすことも目的の1つです。

「今までは妻やパートの方とともに、全て手作業で外皮をむいていました。青ネギづくりが一番大変なのはこの作業なんです。機械化できてかなり効率が上がっています」と村尾さん。定植から90日で収穫できることや周年栽培が可能というメリットを生かして、ネギの年間売上を2倍にすることが今後の目標だといいます。

「圃場面積をこれ以上広げるのは難しいので、限られた面積でいかに生産と出荷の効率を上げていくか。年間通して生産量をさらに高いレベルで安定させたいです」

この地域も20年ほどで住宅地化が進み、専業農家は村尾さんだけだそうです。将来的には、地元の学校給食の食材を通じて農家を身近に感じてもらい、地域の人たちには地元の野菜を食べてもらおうことを通じて、より地場野菜の新鮮さ、美味しさを改めて感じてもらいたい。その実現に向けて農業に取り組んでいきたいと語る村尾さん。

「私の子供たちが地元で根差している私の農業を見て、楽しそう、やりがいがある、美味しい作物を作りたいと思え、跡を継ぎたいと言ってくれたら、とてもうれしいです。100年先、200年先に繋がるよう、生産性や収益性を高めて経営を安定化させ、次の世代、その次の世代にとバトンを渡せればと願っています」

先祖代々続いてきた農家と、地域に残っている圃場を守りながら、物理的にも心理的にもお客さんに近い距離で、村尾さんの農業は続いていくことでしょう。

# 女性部

joseibu-dayori

# だより



本部役員が前日に試作しました



## 8/25 絶品! 生米パン

8月25日の支部長グループ長会で、本部役員の皆さんが生米パンを紹介されました。今後、各支部・グループで生米パン作りに取り組む予定です。



生米パンってこんな魅力があるんです!

各支部・グループで作りました



## SDGs

## グリーンカーテン



女性部ではSDGsの具体的な取り組みの一つとして、朝顔のグリーンカーテンに取り組みました。5月に会員のみなさんのご自宅にお届けした、朝顔のタネが大きく育てきれいな花を咲かせました。



家の光 11月号 読みどころ



今月の表紙：工藤 阿須加さん

**味も香りも抜群!** **キノコを食べ尽くす**  
食物繊維豊富で低カロリーなキノコをたっぷり使ったレシピで、おいしく食べて免疫力を高めましょう!

年間購読料 **9,411円** (税込)  
前納誌代 (1年間) **8,782円** (税込)

629円もおトク

お申込締切 **2021年10月15日**  
お申し込みは最寄りの支店までお申し出ください。

「家の光」の購読には、**お得な前納をご利用ください。**

**知ってほしい「頭痛」の話**  
つらい頭痛を我慢していませんか? 日常でのちょっとした工夫で、頭痛を予防したり、痛みを和らげることが出来ます。頭痛専門医からのアドバイスもご紹介。

**やっぱり書かなきゃ!**  
**わたしノート**  
自分にもしものことがあったとき、あるいはこれまでに振り返り新たなライフプランを立てるとき「わたしノート(エンディングノート)」が役立ちます。書くことのメリットや書き方のコツをご紹介します。

「わたしノート」は家の光12月号の別冊付録の予定です

※「家の光」は書店では販売しておりません。最寄りのJA京都にのくに各支店・広域営農経済センターまでお問い合わせいただくか、直売所「彩菜館」でお買い求めください。

## ■ アグリサポート夢

### 受託した水田で稲刈りを実施

当組合が出資する農業法人「アグリサポート夢」は9月1日より福知山市中六人部地区で稲刈り作業を開始しました。同法人は今年コシヒカリをはじめ3種類の米を栽培。昨年導入した大型コンバインなど2台で収穫作業を行いました。



順調に収穫作業が行われました

## ■ 農産物直売所「彩菜館」

### 「やさいの日」イベントを開催

農産物直売所「彩菜館」は8月31日、府内JA農畜産物直売所14店舗合同の「やさい(831)の日」イベントを開催しました。店頭に「京野菜の日」と印字されたのぼりを設置するなど各店舗趣向を凝らし、多くの来場者で賑わいました。



早朝より多数来店されました

## ■ さいさい\*くらぶ

### とれたての新米が発送される

当組合の農産物直売所「彩菜館」が運営する、地域の農業の応援団「さいさい\*くらぶ」では、地場産品をお届けする「農応援コース」を設けており、9月にお届けする農産物を発送しました。9月17日には特別栽培米「丹の国穂まれ」の発送作業が行われました。併せて、今年夏に募集しました農産物応援定期貯金をお預け入れいただいた方への賞品として各支店への発送作業も行われ、約400袋の新米が本店より発送されました。



全国の皆さまにお届けしました

公式ホームページでは  
動画で管内の話題を  
発信しています。

このたび新しく生まれ変わったJA京都  
にのくに公式ホームページでは、新たに動画  
ニュース「にのくにニュース」を発信して  
います。

詳しくはQRコードから  
どうぞ。



## ■ 丹波くり

### 特産の丹波くりの出荷始まる

秋の丹波の味覚「丹波くり」の出荷が始まり、綾部市位田町にある集荷場には各地の生産者より栗が出荷されています。集荷された栗は集荷場にて選別され、全国各地の市場に出荷されています。また、農産物直売所「彩菜館」にも生産者が出荷した栗が並び、来店者が買い求めていました。



多くのくりが彩菜館店頭で並びました

農業に関する  
様々な質問に  
お答えします

# 営農経済部の 野菜づくり教室

## ゴボウ

原産地ヨーロッパ大陸や中国においては薬用として利用が大部分。ゴボウを食用としているのは日本をはじめアジアの一部くらいです。独特の香りとシャキシャキの歯触りが日本人の嗜好に合うようで、きんぴらやかき揚げ、煮物、サラダにも利用します。

食物繊維に富み、胃腸の洗浄や良質の腸内細菌を増やす効果があります。収穫が楽な短根種もありますが、耕土が深い畑では、長根種に挑戦するのも良いでしょう。

### ゴボウの栽培法

種蒔きは、基本的には3月中旬～5月上旬の春蒔きと、9月中旬～10月中旬の秋蒔きがあります。種蒔きから収穫までの日数は、長根種で150日前後、短根種は75日～90日くらい、いずれも根が細くても(直径1cm程)若ゴボウとして利用できます。

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
春蒔き												
秋蒔き												

種蒔きから収穫まで 長根種 150日前後 短根種 75～90日 種蒔き 収 穫

### 畑の準備

耕土が深く水はけの良い圃場、少なくとも3年はゴボウを作っていない畑を選びます。過湿に弱く、水はけの良くない土地では高畝に、または肥料袋などに土を詰めた袋栽培にしても良いでしょう。

種蒔きの2週間以上前に、苦土石灰をまいて深く耕します。1週間前には牛糞堆肥と肥料を施し再び良く耕します。その後、幅50～60cm、高さ10～30cmの畝を作ります。

苦土石灰は1a約15kg、牛糞堆肥は約300kg、のくに有機は10kg。未熟堆肥や石ころ、硬い土塊は「また根」の原因となるので注意します。

### 種蒔き

種皮がかたいため前日から水に浸けて吸水しておきます。水が付いたままでは播種しにくいので少し乾かしましょう。直径5cm、深さ1cmの穴に吸水させた種を4～5粒蒔き、ごく薄く覆土し軽く押さえ、たっぷり水やりします。10日～2週間で発芽するので、発芽がそろったら畝面を浅く耕し株元に土を寄せます。株間は長根種で10～15cm、短根種が3～8cmとします。

### POINT

ゴボウは生育が遅いので、雑草に負けないようこまめに除草しましょう。

### 間引きから収穫までの管理

本葉1枚の時、2本立ちに、本葉3～4枚で1本立ちとします。その時1回目の追肥・中耕・土寄せをします。草丈が30cmになるまでに、1～2回追肥(のくに有機4～5kgと中耕・土寄せをします。秋蒔きでの間引きは翌春本葉2～3枚の頃に1本立ちにします。

### POINT

地上部と根は同じように伸びるため、葉が寝ていると根も曲がっているの、葉がまっすぐ伸びている株を残しましょう。

ゴボウは比較的多肥条件が向いていて、肥料不足になると、す入りが多くなるので注意しましょう。

### 収穫

長根種は春蒔きで直径2cmほど、短根種は1.5～1.7cm長さ30～40cmを目安に収穫します。

収穫は葉を地上10cmくらいで刈り取り、根の脇を30～40cm程掘り下げてから、根の首部を両手で持ち、やや倒すようにして引き抜きます。

### POINT

葉は気温3℃くらいから枯れますが、根は耐寒性が強くマイナスイ20℃にも耐えます。春になり萌芽してくると品質の低下を招くので、3月の暖かくなる頃迄に収穫しましょう。

### 病虫害

黒斑細菌病、うどんこ病、アブラムシやヨトウムシ、ネキリムシなどが発生しやすいので、早期発見、早期防除を心掛けます。

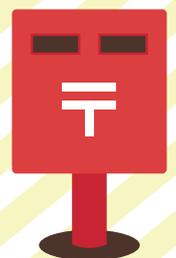
連作による線虫被害が大きく、「また根」が多発します。線虫の一種、ネコブセンチュウは多くの野菜に寄生繁殖するので注意。イネ科植物、キャベツ、ネギなどの輪作がおすすめます。

### 豆知識

最近では、葉ゴボウの人氣も上昇中です。根が1cmくらいになったら葉ゴボウとして収穫適期です。プランターや袋栽培で手軽に作ることもできますし、9月の種蒔きで4月に収穫と栽培期間も短めです。葉、茎、根と全て食へることが出来、彩り良く新鮮な香りと歯触りが楽しめます。炒め物、天ぷら、炊き込みご飯、酢味噌和えなど幅広く使う事が可能です。

野菜づくり教室は、農業に関する様々な質問にお答えするコーナーとなりますので、ハガキやEメールでどしどしお寄せください。みなさまからのお声をお待ちしております。

〒623-0053 京都府綾部市宮代町前田 20 番地  
JA京都にのくに 営農経済部 野菜づくり教室 係  
einoukikaku@ja-kyotoninokuni.or.jp



野菜に関する  
疑問・質問  
大募集!!

高品質なにくに米をめざして

# 今月の米づくり

天候や病害虫の発生は、年により異なりますが、良品質で安定した米づくりのため、今からしっかりと土づくりを行いましょ。特に近年田植え後の気温が高いので、稲わらが十分に腐熟していない田は、ガス湧きによる根痛みがひどく発生しています。稲わらの分解には、石灰窒素(20kg/10<sup>ア</sup>)又はワラゴールド(30kg/10<sup>ア</sup>)の散布をするとう腐熟が促進します。散布は秋起こしの1週間前に散布するのが

効果があります。また、雨の影響で耕耘が難しい田でも散布するだけでも効果が出ます。稲わらを分解するには気温が高い時期が効果的です。なるべく早めに散布し耕耘を行いましょ。

詳しくはお近くの広域営農経済センター・地域農業振興係にお尋ねください。

(詳しくは米づくり情報秋起こし編をご参照ください)

## 令和3年(2021年)産米検査を実施

令和3年産の米検査が9月1日より始まりました。検査基準の統一及び技能確認のため当JAの全検査員を対象に研修会を実施し、今年の実行を行っています。

今年の玄米は昨年より品質の良いものが多いのですが、日照不足等の影響で青未熟粒が多く見受けられました。

9月24日現在の米検査実施数量は49,035袋となっており一等米比率は51.4%です。

出荷いただいた産米はより一層の販売努力に取り組みますので、一袋でも多くJAへ出荷をお願いいたします。

また、安全・安心な京都米をPRするためにも、産米を出荷される農家の皆さまにおかれましては、必ず栽培履歴を記入の上、最寄りの広域営農経済センターまたは地域農業振興係へ提出していただきますようお願いいたします。



## 2021年度「直接流通米」の買取価格が決定しました。

買取条件・単価につきましては、各広域営農経済センターまたは地域農業振興係にお問い合わせください。

買取単価には適用時期があるため、期間内の出荷をお願いいたします。出荷が適用期間を超えた場合、買取単価が下がることがありますので予めご了承ください。

### 第1次買取単価適用時期

**2021年10月15日検査分まで**

※カントリーエレベーター等、施設へ出荷される場合は荷受け日が対象となります。

※2021年7月末日までに出荷契約書を提出されていない場合は、買取価格が下がる場合があります。



## 「2022年度共同購入 水稲用肥料・農薬予約申込書」について

「2022年度共同購入水稲用肥料・農薬予約申込書」を今月の農事回覧で取りまとめをしていただいております。早期予約購入や共同購入によるスケールメリットにより、有利に次年度の農業資材を調達することができます。

**ご注文は是非、早期予約で!!**

### お詫び

8月のきりり\*あぐりびとでお名前前に誤りがありましたので、訂正するとともにお詫び申し上げます。  
【誤】井本 悟さん → 【正】井元 悟さん

# JA京都にのくに組合員アンケート結果について【最終回】

8月から連載で紹介してきました組合員アンケート結果は、今回で最終回となります。これまで、JA・事業に対する利用や期待、自己改革に関するアンケート結果を紹介させていただきました。最後となります今回は、JAの組織・運営について紹介させていただきます。

## JAの組織・運営に関するアンケート結果

### 【第1号組合員(旧：正組合員)にお聞きしました】

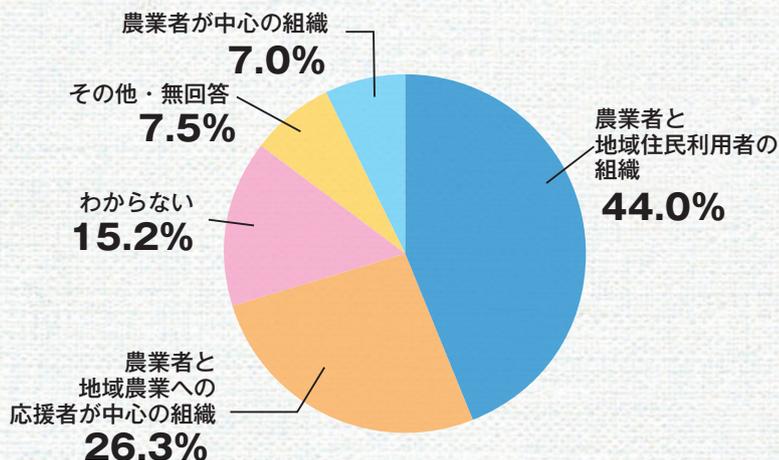
#### 1. 「JAの組織の目的は、今後どうあるべきだと思いますか？」

- |                                      |             |
|--------------------------------------|-------------|
| ① 地域農業の振興を主として、地域住民のくらしの向上を目的とする協同組合 | 371人(53.2%) |
| ② 農業者の所得確保と地域農業振興を主とする協同組合           | 156人(22.4%) |

#### 2. 「第3号組合員・地域住民に対する期待についてお聞かせください」(複数回答)

- |               |             |             |             |
|---------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 総合的なJA事業の利用 | 206人(29.6%) | ④ JAについての理解 | 115人(16.5%) |
| ② JA事業の利用拡大   | 148人(21.2%) | ⑤ JAの活動への参加 | 109人(15.6%) |
| ③ 地域農業振興への理解  | 130人(18.7%) |             |             |

#### 3. 「JAの構成員は、今後どうあるべきだと思いますか？」



■ 第1号組合員の5割以上が、JAの地域農業を振興する組織としての役割を引き続き望んでいます。

■ そして、組合員のくらしはもちろんのこと、地域住民のくらしの向上を目的とする「地域」の協同組合組織を、今後のJAに望んでいます。

■ 第3号組合員・地域住民には、JA事業への利用はもとより、地域農業・JAへの理解に期待しています。

### 【第3号組合員(旧：准組合員)にお聞きしました】

#### 1. 「皆様の考えや意見をお聞きする場は必要だと思いますか？」

- |         |            |          |            |
|---------|------------|----------|------------|
| ① 必要である | 79人(41.8%) | ③ 特に必要ない | 28人(14.8%) |
| ② わからない | 75人(39.7%) | ④ 無回答    | 7人(3.7%)   |

#### 2. 「考えや意見をお聞きする方法について教えてください」(1.で「①必要であると答えた方」)

- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| ① アンケート等によりJA事業・活動に意見を述べる | 49.4% |
| ② 総代会に出席して、意見を述べる         | 8.9%  |
| ③ 総代会以外の意見交換の場で意見を述べる     | 7.6%  |
| ④ 窓口等で意見を述べる              | 5.1%  |

■ 今後のJA運営は、組合員の区分に関係なく考えや意見をくみ取り、JAへ意思反映できる運営体制が求められています。

■ JAは農業協同組合として、引き続き農業振興の取り組みを一層すすめるとともに、地域の協同組合として、なくてはならない地域に必要な組織として運営して参ります。

アンケートにつきましては、今後のJA運営に役立てていきたいと考えております。アンケートにご協力いただきました組合員のみなさん、誠にありがとうございました。

# 支店活動活性化懇談会の開催について

当JAの自己改革の取り組みの成果を共有し、今後の改革の方向性についての課題や取り組みを組合員からの意見を聞く場として、支店活動活性化懇談会を下記日程にて開催いたします。



## 2021年度 支店活動活性化懇談会

支店	開催日	開催時間	場所
上林支店	11月24日	19:00~	綾部市観光センター
綾部支店	11月9日	19:00~	本店大会議室
豊里支店	11月26日	19:00~	豊里コミセン(予定)
何北支店	11月5日	19:00~	何北支店2F
八田支店	11月11日	19:00~	東八田公民館2F会議室
福知山支店	11月25日	19:00~	福知山支店会議室
三和支店	11月8日	19:00~	三和支店2F会議室

支店	開催日	開催時間	場所
夜久野支店	11月18日	19:00~	夜久野ふれあいプラザ研修室1・2
大江支店	11月17日	19:00~	大江支店2F会議室
加佐支店	11月19日	19:00~	加佐支店2F会議室
舞鶴西支店	11月16日	19:00~	舞鶴西支店3F会議室
青葉支店	11月14日	19:00~	まなびあむ3F多目的室2
舞鶴東支店	11月4日	19:00~	まなびあむ3F多目的室2

## 夢彦ドリーム倶楽部囲碁大会 開催中止についてのお知らせ

例年12月に開催しております夢彦ドリーム倶楽部囲碁大会ですが、屋内かつ対面して対局する競技であり、感染症拡大防止対策が取りづらいため、今年度につきましても**開催を中止**させていただきますので何卒、ご承知おきください。



## 2022年度 職員募集のお知らせ

来春、大学・短大・専門学校等を卒業される方、社会人として経験のある誠実で活力ある人材を募集しています。

JAは一般企業と違い、組合員が出資し、協同活動によってお互いの利益を高めていくという、人と人のつながりを大切にする組織です。地域の農業を振興し、地域社会に貢献するとともに、全国段階まで連合組織が整備された日本中に仲間の広がる団体でもあります。また、厚生年金、健康保険、退職金制度等、社会保障の制度も整備しています。

地元の農業と農家・地域のために、やる気と熱意のある方の応募をお待ちしております。

<b>募集対象</b>	来春大学、短期大学、専門学校を卒業される方、及び、40歳(昭和56年4月2日以降に生まれた方)までの社会人経験者
<b>募集人員</b>	若干名
<b>受付期間</b>	随時
<b>応募書類</b>	(1)履歴書(学校所定またはJIS規格) (2)各学校所定の書類 (卒業・卒業見込証明書、成績証明書)
<b>一次試験</b>	筆記、適性検査・作文
<b>二次試験</b>	面接(一次試験合格者に文書で通知します。)

詳しいことは、下記までお問い合わせください。

京都丹の国農業協同組合  
企画管理部 人事総務課  
〒623-0053 京都府綾部市宮代町前田20-

TEL 0773-42-2092

E-mail jinji@ja-kyotoninokuni.or.jp



## JA京都にのくに 「2021秋の総合展示会」

農業機械・生活資材総合展示会

最新の田植機やトラクター、コンバインの展示をはじめ、生産資材・生活資材を特別価格にて提供します。

**開催日時** 2021年11月19日(金)~20日(土)  
午前9時30分~午後3時

**開催場所** 全農京都北部物流センター特設会場  
綾部市井倉新町中畠 23 番地

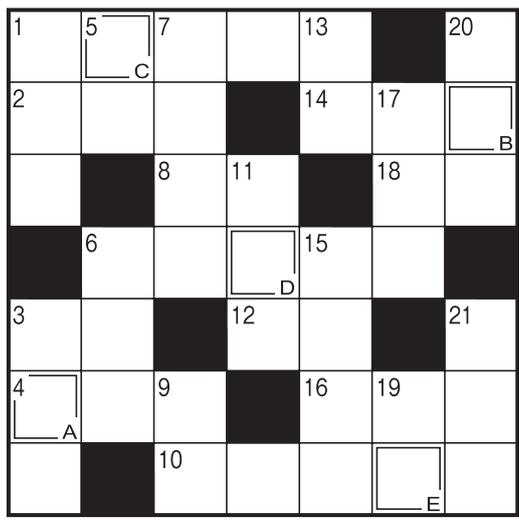
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

※ご来場の際は新型コロナウイルス感染防止対策として、会場入場時は検温の実施・アルコール消毒・マスクの着用をお願いいたします。また、感染状況により開催を中止する場合がございますので、ご承知おきください。

# クロスワードパズル



締め切りは **10月20日(水)**  
【当日消印有効】発表は11月号



解き方

タテ・ヨコを全部解き、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



## タテのカギ

- ① メダカもタイもサメもこれ
- ③ みそ汁によく入れる海藻といえば
- ⑤ 水面に糸を垂らして楽しめます
- ⑥ 紙幣や硬貨を入れます
- ⑦ 鶴は千年、亀は——
- ⑨ バナナの木は、本当は木でなくて——なのだとか
- ⑪ 鳥が羽ばたかせるもの
- ⑬ 林より木が1本多い
- ⑮ 葉が黄色く色づく街路樹
- ⑰ ——がびょうぶに上手に——の絵を描いた
- ⑲ だんだん深まって冬に向かいます
- ⑳ 11月3日は——の日。国民の祝日です
- ㉑ 画家・ムンクの代表的な作品

## ヨコのカギ

- ① 別名は甘藷(かんしょ)。大学芋の材料です
- ② せき止めに良いといわれるバラ科の果実
- ③ エックスとゼットの間
- ④ ——はあざなえる縄のごとし
- ⑥ 酢、しょうゆ、みりんを合わせて作ります
- ⑧ おでこに手を当てて測ることも
- ⑩ 搾り汁から黒糖が作られます
- ⑫ 海の——、山の——をふんだんに使ったごちそう
- ⑭ プレゼントに掛けて結びます
- ⑯ 東の空が明るくなってくるころ
- ⑰ さなぎや幼虫から成虫になること

### おたより募集

官製はがきまたは、Eメールにクイズの答えを下記要領でご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で、10名様に商品券(1,000円)をプレゼントいたします。また、「伝言板」と「アートギャラリー」に掲載分も商品券(500円)をプレゼントさせていただきます。

メールアドレス/ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp



- ① クイズの答え
  - ② おたより・イラスト
  - ③ ご意見
  - ④ その他
- ②～④については、各コーナーでご紹介する場合があります。



※お寄せいただいたハガキ・Eメールの個人情報につきましては、各コーナーの目的以外には使用しません。  
※匿名希望の方は、名前の横に、その旨をお書きください。

※クロスワードパズル  
当選者の発表は  
賞品の発送をもって  
代えさせていただきます。



9月号の答え タイイクサイ

## 今月の一枚

青葉支店管内の堂奥こども農園での一枚。管内にある舞鶴市新舞鶴小学校の5年生87人は年間を通じた総合学習として、農業の機械化や稲の成長過程をタブレット端末で調べながら元気づく稲刈り作業を体験しました。



## 伝言板

コロナの影響で、息子の小学生最後の運動会も見られず……。思い出に残る行事が通常に行われる日が来ることを待つばかりです。  
福知山市 藤田京子さん

体育祭の花形「リレー」に渡す人も受ける人も一生懸命。こけても、落としても大丈夫。気持ちがあつながるのが一番。バトンタッチ!!  
そこには素晴らしい輝きがありますね。  
綾部市 塩尻みどりさん

秋を感じる月になりました。先日猿に落花生を掘られましたので少し早いです。全部掘りました。干しても狙われるので炊いて食べます。サツマイモも掘りましたが、少しモグラやネズミに食べられていました。上から下から「いただきます」「ごちそうさま」も言わずにたまったもんではありません。  
舞鶴市 波多野加代子さん

わが村も大方刈り入れも済み、今年も食欲の秋を迎えることができました。彩菜館には新鮮な野菜がたくさん立ち並び、ことしは、食糧を何よりも楽しみに元気で暮らせることをモットーに頑張りたいと思います。  
舞鶴市 匿名希望

今年の稲刈りは、初めて孫たちに手伝ってもらって助かり、楽しく終えることができました。孫たちの運動会には、新米のおにぎりを持っていき、応援したいと思っています。いつとっしよう取れたらいいのにな!  
舞鶴市 山田信子さん

8月までは、パートで仕事をしていたので、あきの時間を利用して野菜・花などを育てていました。9月からは、時間にゆとりができたので、計画的に作業ができるようになり、野菜作りが今まで以上に楽しくなりました。  
福知山市 平野恵さん

▶▶▶▶▶ 8月末 事業取扱高 ◀◀◀◀◀

● 組合員数 20,768人	● 貯金残高 1,649億1,899万円	● 長期共済保有高 4,936億9,132万円
	● 貸出金残高 366億6,822万円	● 購買品供給高 5億8,659万円
	● 長期共済新契約高 211億1,222万円	● 販売品取扱高 5億6,196万円

## 理事会報告

### 協議事項

- ① 貸出業務規程「別表1貸出金の利率・料率並びに貸出期間」の一部改正
- ② 利益相反取引

### 報告事項

- ① 月例報告
- ② 2021年8月末事業実績
- ③ 2021年度共同乾燥施設利用状況
- ④ 2021年度米出荷実績
- ⑤ 農産物応援定期の取り組み結果

- ⑥ 共済金の支払い状況
- ⑦ 2021年度第2四半期余裕金運用方針・計画の変更ならびに第3四半期余裕金運用方針・計画
- ⑧ 余裕金の運用状況
- ⑨ 金融円滑化の対応状況
- ⑩ 第29回 JA 京都府大会議案にかかる組織協議結果
- ⑪ 合併25周年記念の取り組み
- ⑫ 2021年度決算方針
- ⑬ 支店活動活性化懇談会の開催
- ⑭ 2021年度職員講座「次代塾」の開講
- ⑮ 人事異動の実施
- ⑯ 組合員の加入脱退



綾部市 大槻咲恵さん



福知山市 四方ふみ子さん



舞鶴市 高田紀代美さん



舞鶴市 匿名希望



綾部市 山田治栄さん



福知山市 上山絹代さん

## Art Gallery

## あしがき

今月も夢彦ふれあいだよりをお読みいただきありがとうございます。先月21日は中秋の名月(十五夜)、今年は8年ぶりに満月と重なったそうです。中秋の名月ではススキとお団子を飾って、月を楽しみながらお団子を食べるものと思っておりましたが、本来は先祖供養とともに秋の収穫を祝い感謝するという、五穀豊穡を祈る行事で、ススキはイネに見立て豊作を祈るそうです。十五夜はもう過ぎてしまいましたが、月を眺めて今年の収穫に感謝したいものです。(ヒロ)



## おたよりをお待ちしています!

夢彦ふれあいだよりでは、読者の皆さまの声を多くご紹介したいと考えています。身近なエピソードや地域の話題、イラストや写真など、どしどしお寄せください。本誌に採用させていただいた方には農産物直売所「彩菜館」などでご利用できる「のくにご商品券」をプレゼントします。

〒623-0053

綾部市宮代町前田20

JA京都のにくに 企画調整室

Eメールでもどうぞ

ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp

※作品・写真は返却できません。おたよりは誌面に掲載する場合があります。  
 ※作品・写真はインスタグラムで紹介させていただく場合があります。  
 ※応募で記載された個人情報「掲示板」への掲載、プレゼントの発送以外には利用いたしません。



JAバンク

## 優遇ポイントサービス

2021年  
10月1日(金)  
新サービス開始!

JAバンク優遇ポイントサービスとは、  
JAバンクとのお取引内容をポイントに換算し、  
個人のお客様の**ATM入出金手数料**や  
**個人ネットバンク振込手数料**の優遇を行います。  
ポイントの合計に応じて、3段階のステージをご用意しております。

申込みは  
不要だゾウ〜



優遇対象となった方は翌月25日から翌々月24日まで



提携ATM  
入出金手数料が  
最大月**5回**まで  
無料!

※提携ATM(セブン銀行・ローソン銀行・イーネット・  
ゆうちょ銀行)の入出金手数料が対象です。  
※他金融機関ATMの入出金手数料は対象外です。



個人ネットバンクでの  
振込手数料が  
最大月**2回**まで  
無料!

※個人ネットバンクにおいて  
振込手数料の発生する取引が対象です。



優遇内容	ステージ1 (~99ポイント)	ステージ2 (100~199ポイント)	ステージ3 (200ポイント以上)
提携ATM入出金手数料無料	—	月 <b>2回</b> まで	月 <b>5回</b> まで
個人ネットバンク振込手数料無料	—	月 <b>1回</b> まで	月 <b>2回</b> まで

※ご自身のステージは個人ネットバンクログイン画面でご確認いただけます。

## ポイント対象取引一覧表

※下記ポイントの合計により、お客様のステージが決定します。

項目	種類等	ポイント条件	ポイント
給与振込	給与・賞与	1か月に5万円以上のご入金が1件以上	100
年金振込	公的年金・農業者年金・その他年金	(年金の種類により最大1年間に)入金1件以上	100
販売代金	販売代金	1か月に5万円以上のご入金が1件以上	100
組合員資格	組合員	組合員資格あり ※一部組合員家族も対象になります。	100
貯金	当座・普通・総合・貯蓄・定期性貯金 (決済用貯金を除きます)	月末時点の残高10万円ごとに配点(最高500万円まで) ※定期積金については給付契約額を対象とします。	10万円ごとに 1 (最高50p)
	期間1年以上の定期貯金、定期積金	契約あり	10
ローン	当組合所定のローン	月末時点の残高が500万円以上	100
		月末時点の残高が500万円未満	50

◎ローンの種類によっては、ローン残高に含まれない商品もございます。◎記載されている年金以外も対象となる場合がございます。◎返済が遅れているローン残高はポイント加算の対象となりません。◎組合員にご加入いただくには出資が必要です。◎同一項目で複数契約がある場合でも一項目での集計となります。◎当組合の事情により、事前に通知することなく、本サービスの内容などを変更または本サービスを終了する場合があります。◎詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

JAバンク 京都

<https://jabankkyoto.or.jp/>

JAバンク京都

検索

